

「海水利用型農業技術と社会福祉活動の連携について」研修会
開催要項

- 1 テーマ：互譲互助の心でつくる、しごとと暮らし
～リサイクルから海水農法まで学ぶ～
(※詳細は『別紙1』参照)
- 2 目的：障害のある人が安心して働き、暮らせるように、知恵を
活かしたものづくりやリサイクルの工夫を学び、みんなで
助け合いながら幸せを広げる。
- 3 開催日：令和8年2月4日（水） 13:30～16:00
- 4 会場：山口県健康づくりセンター（山口県総合保健会館1階 健康指導室）
〒753-0814 山口市吉敷下東三丁目1番1号
[地図] <https://www.hwy.or.jp/center/access/>
- 5 主催：山口県
(事務局：特定非営利活動法人山口県社会就労事業振興センター)
- 6 対象：就労系障害福祉サービス事業所
(就労継続支援B型・A型、就労移行支援)
農業関係者
- 7 次第：別紙2『次第』のとおり

別紙1

『互譲互助』のすすめ！
～「カプトムシ&オオクワガタムシ」から「海水農法」まで～

『社会福祉法人佐賀西部コロニー』

昭和58年に法人認可を取り、『障害のある方に対し働く喜びを与え、将来にわたり安心して生活できる施設づくりを目指す』を理念に掲げ、創設から約40年を迎える佐賀西部コロニーは、多種多様な作業品目と、こだわりの製品が特色の障害福祉事業所です。

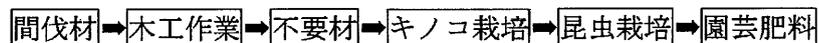
<開設当初から法人のモットー>

1. 金を使わず知恵を出し
2. 他人《ひと》が創らないものを創り
3. 他人《ひと》が売らないものを売る

平成18年に施行された「障害者自立支援法」から障害者施策の変遷に伴い、創立時の理念を揺るがす大きな事業改編に直面しながらも、初代理事長の「村井 公道」氏の意思を脈々と受け継ぎ、新たな法人理念として『互譲互助』を掲げられました。

この理念は、幸せは一人一人違い、また幸せにも色々あります。その為には、「自分の思いを相手に譲りながら、お互いに相手のことを助け合う」一人ひとりの幸せをみんなで喜び会えた時、私たちの目指す大きな幸せに繋がるのです。

当研修会では、障害のある方に『はたらき・くらす』ための支援にこだわり、



のリサイクルシステムの構想から、付加価値ある製品づくりから生みだされた『日本一の製品づくり』を支える「海水農法」といった法人の取組を通じて、芯の経営理念等を学ぶ。

次 第

主催者挨拶 山口県健康福祉部障害者支援課 社会参加推進班
主幹 松浦 美宏 氏

事務局挨拶 特定非営利活動法人山口県社会就労事業振興センター
理事長 益原 忠邦 氏

講 演

【Session 1】

テーマ：「海の恵みを、地域の笑顔に」
～海水栽培で創る、人づくり・地域づくり～
登壇者：社会福祉法人佐賀西部コロニー昆虫の里
所長 竹下 和樹 氏

【Session 2】

テーマ：「地域と共に、応援される施設づくり」
登壇者：社会福祉法人佐賀西部コロニー白石作業所
所長 大畑 哲也 氏

質 疑 応 答

閉 会 挨 拶 特定非営利活動法人山口県社会就労事業振興センター
副理事長 井上 毅雄 氏

山口県社会就労事業振興センター行 (送付状不要)

FAX 番号：083-933-1533

申込締切：令和8年1月16(金)

農福連携マッチング支援事業 研修会 参加申込書

申込日 令和8年 月 日

事業所名			
住所	〒		
電話番号	() -	FAX番号	() -
事業所代表 E-mail	@		

フリガナ		役職名
参加者氏名		
フリガナ		役職名
参加者氏名		
フリガナ		役職名
参加者氏名		
フリガナ		役職名
参加者氏名		
フリガナ		役職名
参加者氏名		